



Nagoya GRAMPUS

名古屋グランパス ワイズメンズ クラブ

NAGOYA YMCA5-2 KAMIMAEZU2 NAKAKU NAGOYA 460 JAPAN

国際会長標語	“Active Participation with Love” [愛をもって積極参加]
アジア会長標語	“Participation and Inspiration” [参画、そして感動を]
西日本区理事標語	“One for all, all for one” [一人はみんなのために、みんなは一人のために]
中部部長標語	“Chubu District Y'sdom 120” [こころ熱くし 今日も輝く]
クラブ会長標語	“Enjoy Volunteer!” [楽しいボランティア活動をしよう!]

2006年10月号

———<今月の聖句>———

喜ぶ人と共に喜び、泣く人と共に泣きなさい。互いに思いを一つにし、高ぶらず、身分の低い人々と交わりなさい。自分を賢いと者とうぬぼれてはなりません。
ローマの信徒への手紙12章5節

グランパスホームページ <http://www5.ocn.ne.jp/~ysmen/>

2006年10月例会ご案内

◎第一例会

と き : 10月5日(木)
 ところ : 名古屋YMCA
 時 間 : 19:00~
 内 容 : 根の上祭り、バザー関連
 ドライバー: 下村

◎第二例会

と き : 10月19日(木)
 ところ : 名古屋YMCA
 時 間 : 19:00~

◎街頭募金

と き : 10月1日(日)
 ところ : 名古屋YMCAから出発
 時 間 : 10:00~

◎根ノ上まつり

と き : 10月9日(月) 祝日
 ところ : 根ノ上高原キャンプ場

◎南山バザー

と き : 10月22日(日)
 ところ : 南山YMCA

◎名古屋シティーハンディーマラソン

と き : 10月22日(日)
 ところ : 南山YMCA

9月例会	例 会 出 席 状 況				B Fポイント		クラブファンド(9月)	
	在席者	14名	第1例会	名	当 月・切 手		ニコBOXノート	
	例会出席者	10名	第2例会	名	当 月・現 金		感 謝 フォンド	
当月出席率	%	部 会 他	名	累 計		累 計		

“TO ACKNOWLEDGE THE DUTY THAT ACCOMPANIES EVERY RIGHT”

=強い義務感を持とう。義務はすべての権利を伴う=

第一例会報告

名古屋YMCA夏期プログラム報告会

日 時：2006年9月4日（月）

場 所：浩養園

参加者：荒川、坂倉、徳田、服部、早川、坂野

坂倉 洋

9月4日（月）浩養園にてPM7時より、名古屋YMCAリーダー・職員・ワイズ・レイマン・理事・常議員等を参加対象とし開催されました。



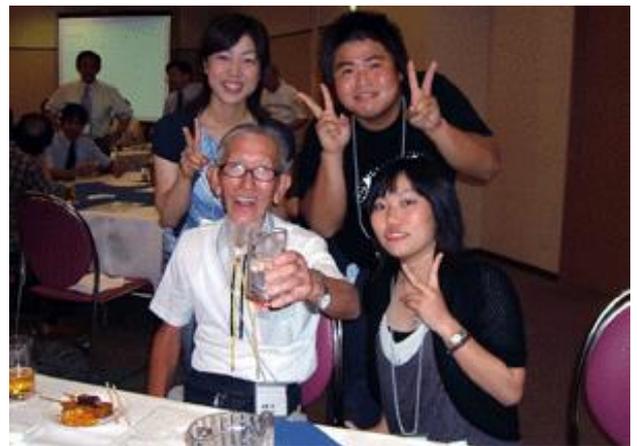
まだ暑さの残るビアガーデンではなく、涼しいビアホールにて〇〇さんの司会で和やかに報告会は始まりました。会食前キャンプの食事同様に『ご飯だ ご飯だ』と『日々の糧』をなつかしくもなんとなく気恥ずかしく照れながら歌い、お祈り後しばしの会食です。スライドを使いキャンプの報告・リーダーの紹介があり、リーダーの目はきらきら光っていました。これからの活動にきつといかされていくものと思われる。



今回のプログラムは名古屋YMCAとして初めての試みだと思います。キャンプに参加しない・できないYMCA関係者にこの夏の活動の報告をし、YMCA理解を深めるとともに和を

深め協働をすすめていくためのプログラムと思われる。年々良いプログラムにしていけると良いと思います。

時間の制約もあり大変だとは思いますが、楽しかった・沢山参加してもらえた・リピーターがいる等良い事の報告だけで、問題点・反省すべきこと・来年の課題等一言もなかった気がします。次回に期待します。



第二例会報告

南山YMCA夏期プログラム報告会

日 時：2006年9月15日（金）

場 所：南山YMCA

参加者：阿部、坂倉、佐藤、徳田、早川、三井、吉田（正）、下村

阿部 一雄

名古屋YMCA及び南山YMCAのリーダーの方々の日ごろのご活躍をねぎらうため、南山YMCAにて当グランパスと南山ワイズの方々と共にバーベキューにて歓迎会を開催した。当日は南山ワイズの小林兄にすっかりお世話になってしまった。南山YMCAに着いた頃には食材やお皿の準備はもちろん、炭に火を付けるばかりに準備が整われていた。うるさいワイズメンの為に準備は

ぬかりない。さすが小林兄ツボをつかんでいる。両会長挨拶の後歓迎会が始まるかと思われたが、この日めでたく南山ワイズに新しいメンバーが加わる事になり、入会式もとっておこなわれた。無事入会式も済み、ようやく乾杯で歓迎会がスタートした。実はこの歓迎会、当グランパスと南山ワイズでとっておこなうはずが、大事の話になり4日にも名古屋地区ワイズ合同で歓迎会が開催されていて、今月二回目となる。リーダーが集まってくれるか心配でしたが、10名は上回るリーダーの参加があり、歓迎会の途中自己紹介をしながら、和やかな雰囲気の中歓迎会も無事終了した。とかくワイズメンとYMCAリーダーと接点がありませんので、今回もお互いを知るには良い機会となった。参加してくれたリーダーは勿論、準備をしていただいた南山ワイズの方々ありがとうございました。

写真スペース

中部部会報告



三井 秀和

日時：2006年9月18日(敬老の日)
 場所：四日市市シティホテル
 参加者：下村、荒川、早川、坂倉、坂口、三井

当日は大きな台風も日本海に向かい、残暑で蒸し暑い金山で早川号に拾ってもらい下村会長、坂倉君らとともに一路四日市市へ向かいました。13時より開催された評議会では森本西日本区理事を向かえ小林直前部長の一年間の活動報告後、決算承認、予算案承認、栗原現中部部長の方針の説明、各事業部長の報告(特に荒川広報事業主任のパワーポイントは磨きがさらにかかって好評でした)等の議案の採択も含め問題なく終わり中部部会へと進みました。



当日、部会参加人数は現中部に属する125人のうち約半数の人数に大挙参加された次回第10回西日本区記念大会のホストである「大阪西クラブ」、やはり設立10周年を迎える「なかのしまクラブ」らの関西の参加者を含め90名弱の大会でした。



又、部会中に久しく体験していなかった四日市クラブへの二名の入会式も組みこめられて前EMC主査であった私は他クラブながら少し感動いたしました。毎月のように我がグランパスでの入会式が行われるのは何時のことやら……

さて、部会式典もとど懲りなく終わり、フェローシップ会場へと移動しメネット会を終わられたメネットも加わりはなやかにフェローシップパワーが始まりました。途中、すばらしい飛龍東員太鼓の演奏もあり又、アルコールも手伝って和気あいあいに会も順調

に進み、各クラブのアピール後、最後に次期部長として早川次期会計とともに初の挨拶を壇上でさせていただきましたがいささかアルコールが入り思った様に挨拶が出来なかったのを後悔しています。



次期部長を輩出することは言い換えれば来年中中部部会を主催しなければならないこととなります。数年前加藤道子氏が部長として活躍していたときも手作りの中部部会を主催しましたがそのときと今の状況は大きく変わっています。時間はあるようで時はすぐに過ぎていきます。今後例会時にはそのことを随時協議していき決められることは決めていくようにしたいと思いますので、よろしくお願い致します。



DBCコーナー

「南部直登の二束のわらじ人生」

こんにちは、名古屋グランパスクラブの皆さん、横浜とつかクラブ南部直登でございます。

私は昭和25年9月に福井県福井市に生まれました。



母が音楽好きで、小学校の頃にバイオリンを私に習わせてくれました。まもなく中学校に入学しバレーボール部に入部し勉強とスポーツに打ち込んでいた時に、ベンチャーズのエレキブームがアメリカからやってきました。テケテケテケの激しいリズムは私をエレキの虜にしてみました。そして高等学校に入り「ジャズ」との出会いがその後の私の人生を決定付けることとなったのです。

頑固一徹な父親の猛反対を押し切り、半ば勘当同然の私はギター一本抱え、母と兄に見送られ単身東京へと旅立ちました。その後はプロのバンドに入り厳しい下積み時代を乗り越え独立し自分のバンドを結成しました。

チャンスに恵まれ、コロムビアレコード及びTDKレコードから計3枚のレコードを発売しスター街道への切符も手にしましたが、リーダーシップの無さからあえ無く挫折。

また振り出しに戻り夜の巷での演奏活動。そうこうしている時に、日本生命の松宮さんとの出会いがあり営業職として入社しました。夜はバンド活動をしながら家族の生活を支え、朝は9時からニッセイで働き、持ち前のサービス精神と粘り強さで、入社1年目から驚異的な営業成績を上げ、自分独自の「音楽」を生かしたセールススタイルで現在まで21年間走り続け、日本生命のみならず保険業界全体の中で2束のわらじの「伝説のトップセールスマン」として注目を浴びる存在になりました。

昨年2月にはアチーブメント出版から「なんぶのもんじゃい！」の本を出版し、ラジオ出演はじめ公演依頼も多く受けるようになりました。ライブ活動の方も衰えることなく、年間150本以上のステージをこなし続けています。

「一度始めたことは決して諦めず、感謝しながらトコトンやり続ける！」このネバーギブアップの精神こそが私のエネルギーの源であり、自分に音楽を与えてくれた亡き母への恩返しであると思っております。



最近新しいオリジナル曲「盛春歌」を作曲し、私と同じ団塊世代のオヤジ仲間へ熱いメッセージを伝えようと張り切っています。

ワイズメンズクラブに入会しちょうど3年ほどになりますが、新クラブ発足時のチャーターナイトプログラムの中に演奏依頼されるなど、東区はもとより西区からも参加するワイズの皆さんには、顔を知って頂くことも多くなりました。こんな私ですが今後ともどうかよろしくお願い致します。

南部直登

部 会 訪 問 記

この体験を共有したくて

荒川恭次

今年度は西日本区役員（広報事業主任）を拝命し、二度と来ない機会と認識して各部会を訪問しています。

日本人とひと括りにしても北と南では文化が大きく違うがごとく、ワイズも各部での文化の違いが感じられました。今回はこの貴重な体験をみなさんと情報の共有をしたくお知らせしたいと思います。

ただし、全ての部会をそのテーマから活動内容等を詳細に伝えるにはとても紙面が足りません。ですからその雰囲気や次の写真で感じてください。各部会では名古屋グランパスとして登録し足跡を残しています。今月は西日本区9部の内7部を紹介します。

①阪和部部会（9月3日（日））

猛暑の中、花園ラグビー場メインスタンドで開催。もちろんクーラーなし。これは田中部長の熱い思いで実現したこと。しかし暑かった！この部を皮切りに各部会が開催された。ラグビ

一場での部会は型やぶりで楽しかった。登録費は3000円と格安。将来はスタンドを満員にした部会をやろうという、会員増強の思いが込められている。



センターポールにワイズ部旗がはためいた



②六甲部部会（9月9日（土））

六甲研修センターにて開催。涼しい六甲山中での部会。通い慣れた？研修センターなので緊張感も和らぎました。中村勝子氏の公演、デュオ・アゲインの心なごむフォークソングコンサートはよかった。この内容で登録費3000円はお値打ち。スイーツもバーベキュー（+2000円）も旨かった。



井之上EMC事業主任による入会式式辞



全部スイーツ。好きなものを好きなだけどうぞ

③京都部部会（9月10日（日））

琵琶湖ホテルにて開催。その部規模により、毎回の開催地探しに苦労するとのホストクラブの弁。平均年齢も若く非常に活気が感じられた。何がそうさせるのか。参考となるものが多々あると思う。部会内容はワイズメンの基本を押さえたオーソドックスなもの。クロマチックハーモニカの演奏は素晴らしかった。



日本区大会かと同程度の規模でした



生演奏も一流どころ

④西中国部部会（9月16日（土））

広島空港ホテルにて開催。京都部とは対照的に小さな部。しかし地域文化の影響が交流事業は非常に盛ん。ユース活動も盛んでワイズユースクラブの設立が計画されている。次世代ワイズの育成を兼ねて西日本区で注目されている。

グランパスのリーダーとの交流の究極の形がこれであると思われる。



小さな部。評議会にも参加しました。



外国人留学生との交流が盛んな地域です

⑤中部部会（9月18日（月））

三井兄の記事をご参照ください。

⑥九州部部会（9月24日（日））

熊本交通センターホールにて開催。京都部に次ぐ規模の部で、やはり活気のある部である。これはやはり会員数によるものと感じられた。会員が増加すればおのずと活気が出てくるとの九州部メンバーの弁。「中部はどないなっとなか」と九州弁で言われてしまった。しかし源はメネットさんのパワーかもしれない。



京都部に次ぐ規模の地域



メネットパワーが違います

⑥中西部部会（9月30日（土））

大阪YMCAにて開催。テーマ「スローライフ」は工藤部長の思いで実現。全て手作りのプログラムでしたが、映像と生演奏、トークの絶妙なバランスでプロデュース抜群、心洗われる静かな時間を過ごすことができました。ホスト部として、来年の西日本区大会は期待できそう。みなさん、My箸運動展開しましょう。



テーマ「スローライフ」 ゆっくり時が流れた



食事もスローライフ、手作りで美味しかった。

YMCAだより

南山バザーについてのお知らせです。詳細は、別紙をご参照ください。

そ の 他

1. ネットDBC

今月もどんどん掲示板書き込んでください。最近書き込みが少ないですね。共通の話題がないのも原因でしょう。直接交流できればもっと活気ができるかも。

<http://9029.teacup.com/classy9/bbs>

2. 今月の誕生日

happy birthday
該当者なし
congratulation!

3. ネット例会会場

グランパスホームページに開設しました。

これは一つの試みです。あと10年後、20年後、きっと私達はワイズ活動を続けていると思います。でも足が弱り例会会場までの道が苦痛では困ります。ましてや寝たきりになったらどうする。誇り高きワイズメンはそれでも活動への意欲はあるでしょう。だから自宅にしながら例会に参加できる方法としてWeb例会を模索しますのでご協力願います。下記URLは携帯電話からでもアクセス可能です。最低限例会出欠などはここで確認できるといいですね。

<http://www.ys-chubu.jp/main/bbsgra/glight.cgi>

4. 西日本区強調月間

使用済み切手の整理作業をしながら、ワイズが国際舞台に活動の場があることを実感しましょう。そしてワイズの心が大きく繋がりますように

横田憲子ファンド事業主任